

「オーストラリアフィールドスタディ：英語と環境保護を学ぶ」

担当教員名 長峰登記夫、ストックウェル エスター
コースのねらい

コース概要

日程	2017年2月26日～3月12日
場所	オーストラリア、クイーンズランド州、 ゴールドコースト
参加人数	19名

以下の三つの大きな研修目的があります。

- ① ボンド大学付属語学学校で英語を習うこと
- ② 世界的に珍しいオーストラリアの自然を学ぶこと
- ③ オーストラリアの文化を学ぶこと

内容

オーストラリア・フィールドスタディ（A F S）には3つの特徴があります。それは、①大学付属英語学校での語学研修②オーストラリアの文化を学ぶ、③世界的に珍しいオーストラリアの自然を学ぶ、この3つを统一的に学習・体験できることです。

語学の授業は、クイーンズランド州ゴールドコースト市内のボンド大学キャンパス内にある大学付属語学学校（Bond University English Language Institution (BUELI)）で行われました。BUELI 授業の開始初日に、Placement Test（英語力の判断をするためのテスト）が実施されました。このテスト

のスコアに基づき授業を受けるクラスレベルが指定されます。これは、「生徒の現在の能力にあうレベルで英語を学ぶことがその習得に役立つ」という考えからです。授業のプログラムは、学習の基礎となる項目である「聴く、話す、読む、書く」の能力向上を目指して総合的に進められました。

2週間の本フィールドスタディ中は、各学生が、日本人学生の受け入れ経験のあるオーストラリア人の家庭で過ごしました。オーストラリア人の実際の生活を通じて、オーストラリアの文化を学ぶことも貴重な経験となりました。

フィールドスタディではタンガルーマ島（一泊二日）、ラミントン国立公園（日帰り）の2カ所を訪ねました。オーストラリアは世界でも最も豊かな自然環境をもち、かつ自然環境や動植物の保護に積極的な国のひとつですが、そこで自然環境や動植物の保護について勉強しました。

タンガルーマ、モートン島は、世界で三番目に大きい砂の島です。モートン島には様々な自然環境があり、素晴らしいビーチや砂丘を始め、湖、小川、岬等の地形、スゲ、ペーパーバッグスワンプ、バンクシア、マングローブなどの植物の育成地にもなっています。また様々な野鳥も生息しており、ジュゴン、イルカ、クジラ、海亀、エイなど多数の海洋生物が生息しています。モートン島の殆どの場所は国立公園に指定されており、厳しい取り決めにより自然を保護しています。参加する学生は1泊2日の日程で、特に元気な野生のイルカ達に直接餌を与える貴重な体験を含む、島にある様々な自然環境を体験し、その保護などを学びました。そして、島の自給自足についても学びました。

ラミントン国立公園は1994年にユネスコの世界遺産に登録された、 Gondwana 雨林保護区の一つの場所です。レミントン国立公園には、亜熱帯、乾燥、温帯、寒帯の気候に属する植物が生息していて、太古の自然を思わせる景観が広がっています。亜熱帯地域のナンヨウスギ、寒帯地域にのみ見られるナンキョクブナ、また最古のシダ植物などの170種以上の希少な植物の他、クサビオヒメインコやアルバートココドリなどの絶滅危惧種を含む270種の鳥類、フクロギツネやパルマワラビー、ヒメウオンバットなどの珍しい動物を見ることが出来ます。本フィールドスタディでは、この貴重な自然をオーストラリアの政府がどのように保護しているか、どのように eco-tourism に結びつけているかなどを学びました。こうして A F S では、英語学校で英語を学び、F S で自然環境や動植物の保護について勉強し、そこで学んだことについてホームステイ先の家族と話すなど、オーストラリア人の実際の生活を通じて、オーストラリアの文化を学ぶことができます。



ボンド大学キャンパス

学習を終えて

AFSの感想

私が AFS に参加した理由は、英語力の向上に加えて固有種が多く自然豊かなオーストラリアで生態系保全について学びたかったからです。ホームステイ先での生活とボンド大学での授業は英語力を向上させるための良い機会でした。また、タンガルーマ島での体験は特に充実しており、海の生態系保全についてのレクチャーを英語で受け、野生のイルカに餌付けをしたことは私にとってかけがえのない経験になりました。ラミントン国立公園ではガイドの方の説明を聞きながらオーストラリアの豊かな自然に触れ、実際に目で見て感じることの大切さを学びました。(中村美月、2年生)

現地では、語学と環境の両方を学習し、充実した2週間を過ごせました。語学学校では、世界各国から来た学生と交流し、ホームステイ先では英会話を楽しむほか文化の違いなども体感しました。校外学習では、オーストラリアの自然を堪能しその保護方法等を学んだことで、自然に対する価値観が変わりました。また、自由時間もあり、自分の行動力次第で何でもできるところがこのFSの魅力だと思います。(白寄茉琳、2年生)



タンガルーマ、モートン島で海洋生物学の専門家から話を聞く

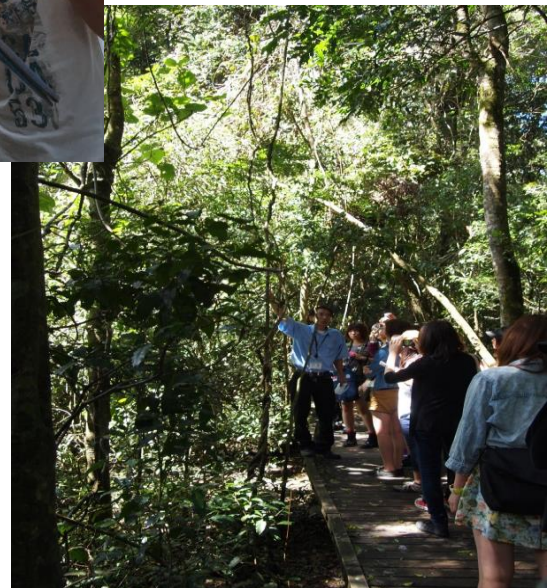


タンガルーマ、モートン島

レミントン国立公園で珍しい鳥



英語コースを終え、記念撮



レミントン国立公園の森で専門家から話を聞く